

学校だより

岡山市立平井小学校

令和6年5月2日

<http://www.city-okayama.ed.jp/~hirais/>

平井小のホームページで「学校だより」をカラーで見ることができます。

学校教育目標:「明日を楽しみにできる学校」

全校朝会(4月30日) 校長の話

ウェルビーイングな学校を目指して

ゴールデンウィークの前半分が終わりました。今週も三日間登校したら、また四日間のお休みになりますね。

さて、学校からお家に帰った後や、お休みの日に、みなさんはどんなことをして過ごしていますか？学校でいえば業間休みや昼休みのように、きっと自分で過ごし方を選んでいるのではないのでしょうか。人それぞれ違うと思いますが、家族と一緒に遊んだりおしゃべりをしたり、お手伝いをしたり、友達と遊んだり、習い事に行ったり、好きなスポーツをして体を動かしたり、読書をしたり、勉強をしたり、テレビを観たり、ユーチューブを観たり、ゲームをしたり、ぼうっとしたり、自分で過ごし方を選んでいますよね。

みなさんの中には、テレビやユーチューブ、ゲームなどのメディアを長い時間使って過ごしている人はいませんか？面白いからついつい長くなってしまいますよね。でも、「からだ」や「脳」や「心」が成長する小学生という大切な時期にメディアを使う時間が長くなると、良くないことが色々起こります。「視力の低下（遠くが見えにくくなること）」もその一つだと言われています。視力はいったん下がるとなかなか戻りません。しかも視力が低下している小学生が増えてきているそうです。

そこで、平井小学校では、毎月10日を「パワーアップデイ」として、「メディアを使い過ぎないように意識して『からだ』や『脳』や『心』に良いことをする取組をしています。今年も5月からスタートします。

この取組でみなさんがコントロールするメディアとは、テレビ・ビデオ・ゲーム・パソコン・スマートフォンやタブレット等の携帯端末を自分の楽しみや遊びに使う時間のことです。毎月10日のパワーアップデイは、メディアをコントロールして、「からだ」「脳」「心」に良い過ごし方をしてみましょう。

では、クイズです。この中で、「からだ」に良い過ごし方はどれだと思いますか？「脳」に良い過ごし方はどれだと思いますか？残った過ごし方は何に良い過ごし方でしょう？そうです。「心」に良い過ごし方です。他にも良い過ごし方があるかもしれませんね。

外で遊ぶ スポーツをする 早く寝る 本を読む 勉強をする 将棋やパズルをする
物を作る(工作・手芸) お手伝いをする 友達や家族と遊ぶ 家族と話をする
何も考えずにぼうっとする

メディアのコントロールは、自分だけではなかなかできません。お家の方ともよく相談して、メディアについての「家庭のルール」を決めて取り組んでみてください。自分がよりよく成長するためにメディアとの付き合い方や時間を見直して自分をコントロールする力を高めてほしいと願っています。パワーアップデイでどんな過ごし方をして、どんな良いことがあったか、また教えてくださいね。

デジタルAIドリル・授業支援ソフトの活用が始まりました

本年度から、岡山市では、ICTを積極的に活用することで、授業に夢中になる仕掛けを構築し、基礎学力の定着と主体性や思考力の向上を目指す目的で、デジタルAIドリル・教育支援ソフトが導入されました。

本校でも授業の中での活用が始まっています。デジタルAIドリルは、自動採点機能があったり理解度に応じた問題に挑戦出来たりするので、子ども達は「やったぁ花丸だ」「今度はこれに挑戦する」「楽しい」と目を輝かせながら取り組んでいます。家庭学習の中でも活用できるよう準備を進めています。

また、本年度は、英語に加えて、平井小学校には、「国語、書写、道徳」の児童用デジタル教科書が導入される予定です。

先生たちもスキルアップのために研修を重ねています。



スクールカウンセラーに相談してみませんか

平井小学校には、定期的にスクールカウンセラーが勤務しています。子育てで悩んでいることや、相談したいことがあるとき、学校の先生には相談しにくいことなども、心理学の専門的な立場からカウンセリングを行います。保護者の方からの相談でも、お子様ご本人が相談しても大丈夫です。（相談内容等、秘密は厳守されます。）

6月のスクールカウンセラーの勤務日は、次のとおりです。予約が必要ですので、担任または小出教頭までご連絡ください。日程の調整をします。

学校 TEL：277-7204

- 5月 7日（火）、14日（火）、28日（火）
時間は、いずれも 14:00～16:15

登下校の見守り ありがとうございます

新入生が加わり、新しいメンバーで登校しています。気を配っている班長さん、そして一生懸命歩く1年生の光景は、心和むものがあります。それにもまして、登下校時の見守りや声かけをしてくださっている地域の皆さんの後ろ姿が心強く感じられます。さらに、朝、わざわざ校門まで登校班と一緒に来てくださっている保護者の方もおられ、本当にありがたいことだと感謝しております。こうして、多くの方のおかげで、安全・安心な毎日が送れていることに子どもたちも気付いていくことだと思います。本当にありがとうございます。